

新型コロナウイルスの感染拡大防止策

企業名	対象と勤務体制	期間
トピー工業	全社員 時差出勤および在宅勤務の活用	2月27日より 段階的に実施
・セミナー、各種イベントへの参加禁止。当社主催の行事および会食の禁止 ・国内外の出張は原則禁止 ・WEB会議の積極的な活用		
東京鉄鋼	全社員・派遣社員750人 時差通勤	暫定期間として 2月26日から3月 末日まで
・不急の外出、会合などの参加は原則として自粛 ・国内海外：不急の出張は延期または中止（出張の際は各自感染予防に努める）		
中部鋼鉄	全グループ社員500人	3月9日から 3月19日
・不急の会議・会合・研修・イベントなどの開催や不急の会食は原則として自粛、会議出席者へのマスク着用義務付け、WEB会議の活用 ・国内外問わず不急の出張は見合わせ ・取引先等への訪問自粛および取引先等の来社自粛の協力要請、工場見学受入中止（期間は上記同様）		
カノークス	全従業員200人 時差出勤、フレックス勤務、 有給休暇・看護休暇の奨励	2月27日～3月 19日
・社内会議はTV会議を使用。会食の自粛。 ・不要不急の外出・出張は控える。		
宮脇鋼管	全社員190人 子供の休校中に在宅の必要ある 全従業員の申し入れをヒア リングし、原則受け付ける	とりあえず3月2 日～3月31日ま で
・今後新たな不急の会合・研修・イベント・会食は自粛する。既に決まっている会合・研修・会食は、先方からのキャンセルない限り実施するが、状況により臨機応変に対応する。 ・海外出張は原則禁止。 今後新たな不急の国内出張は見合わせる。 既に決まっている国内出張は、先方からのキャンセルない限り実施するが、状況により臨機応変に対応する。		
日立造船	事務・技術職全員(約4,000人) ・在宅勤務については、現行 制度上原則週1回の回数上限 を解除し運用する。 ・時差出勤については、可能 な範囲で推奨（裁量労働制や フレックスタイム制適用者に ついては当該制度を活用）。	2月27日～3月末 までを期限とす るが、今後の状 況により短縮ま たは延長する可 能性あり。
・大規模な会議・研修・各種会合（食事含む）は、原則中止もしくは延期。開催が必須の場合、TV会議の実施や人数を減らす、時間短縮など検討する。（大規模とは概ね30人以上） ・国内外問わず、不要不急の出張は控え、TV会議活用、代替手段を検討する。 ・中国および韓国全土への出張原則禁止。その他各国についても不要・普及の出張は控え、代替手段を検討する。（中国や韓国を経由する航空便も極力利用せず、代替ルートを検討）		